

# 平成30年度 田川・飽海地区高等学校総合体育大会

## 卓球競技実施要項

- 1 主催 田川地区高等学校体育連盟 飽海地区高等学校体育連盟
- 2 後援 鶴岡市教育委員会 鶴岡卓球協会 酒田卓球協会
- 3 主管 田川地区高等学校体育連盟卓球専門部  
飽海地区高等学校体育連盟卓球専門部
- 4 日時 5月12日(土) 8時00分 開場・準備・練習  
8時30分 監督会議  
8時45分 開会式  
9時00分 男女学校対抗1回戦～決勝  
13時30分 男女ダブルス1回戦～決勝  
5月13日(日) 8時00分 開場・練習  
8時40分 男女シングルス1回戦～決勝  
15時00分 閉会式(競技終了次第)
- 5 会場 鶴岡市羽黒体育館(鶴岡市羽黒町荒川字谷地堰) TEL 0235-62-4789
- 6 参加資格 大会基本要項に準じる
- 7 競技種目 ①男女学校対抗 ②個人の部 男女ダブルス 男女シングルス
- 8 競技規則
  - (1) 当年4月1日現在の日本卓球ルールと以下の規定による。
    - ア 外部指導者を登録する場合は、山形県高体連卓球専門部が定める「外部指導者の登録規定」に従うこと。なお、「外部指導者申請書」を地区総体初日の朝までに各地区種目理事に提出すること。
    - イ 個人戦のアドバイザーは、当該校の監督・顧問・外部指導者・選手に限る。試合開始時に選手とともに競技場に入場する。ただし、アドバイザーのっていないベンチには途中からの入場も認めることとするが、一度離れたベンチへの復帰や別のアドバイザーへの交代はできないものとする。
    - ウ 監督・顧問・外部指導者は、(公財)日本卓球協会に監督またはコーチとして登録し、交付された役員章をベンチに入る際につけること。
    - エ 選手は、(公財)日本卓球協会発行のゼッケンに、選手名、都道府県名及び学校名を3段に書き、背中につけること。
    - オ 団体(学校対抗)戦は、対戦チーム双方からエントリー選手のうち1名を審判にあてる。
    - カ 個人戦は原則的に敗者審判制とする。
    - キ 部旗の掲示は、横200cm×縦150cm以内のものを1校1枚とする。

- (2) 日本卓球ルールで、特に留意すること。  
 ア ラケット、正規のサービス及び促進ルールについて正しく理解しておくこと。  
 イ 接着剤の使用は、指定された場所のみで認める。
- (3) タイムアウト制は、学校対抗は決勝から、ダブルス・シングルスは準決勝から採用する。

## 9 競技方法

- (1) 全種目 11 本 5 ゲームスマッチのトーナメント方式を原則とする。ただし、出場数によっては顧問会議において協議する。
- (2) 学校対抗の登録は 4～7 名とする。試合は 1 ダブルス 4 シングルの 5 試合 3 点先取法とする。試合の順序は下記のとおりとし、ダブルスに出場する 2 名の選手がシングルスに重複して出場することができる。但し、この 2 名の選手が 1 番と 2 番に並んで出場することはできない。
- (3) 外国籍選手は 1 試合につき 1 名が 1 度のみ (S・D を問わず) 出場できる。

試合順序	1	2	3	4	5	S : シングルス
試合方式	S	S	D	S	S	D : ダブルス

## 10 使用球

ニッタク硬式プラスチック球 40 mm (白色)

## 11 県高校総体代表数

学校対抗 男子 7 チーム + 1 (鶴岡東) 女子 6 チーム  
 (昨年度県新人大会優勝チームは推薦出場)

ダブルス 男子 13 組 女子 12 組

シングルス 男子 32 名 + 8 女子 28 名 + 4

(昨年度県新人大会シングルのベスト 8 入賞者は推薦出場)

## 12 顧問会議および組合せ会議

4月24日(火) 15:45～ 鶴岡南高校 教室棟 2F 会議室

## 13 申し込み

飽海地区：学校一括田川地区高体連事務局まで (4月19日(木) 13:00 締切)

## 14 その他

何か不明な点があれば、下記まで連絡下さい。

飽海地区高体連卓球専門部理事

酒田東高等学校 直井暢之

TEL : 0234-22-1361

FAX : 0234-22-1376

メール : [snaoin@pref-yamagata.ed.jp](mailto:snaoin@pref-yamagata.ed.jp)